

# なんケア通信

第42回 南部圏域の地域包括ケアを考える会(なんケアの会)を開催しました。

開催日時：令和6年6月7日(金) 18:00~19:15

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」 2階 地域文化ホール

参加者：39名(地域包括支援センター5名、介護事業所関係者 14名、  
医療機関関係者 17名、福祉用具 3名)

## 演題

## 『高齢者の腰痛と歩行障害』

講師：秋田赤十字病院

第一整形外科副部長(兼)リハビリテーション科副部長 飯田 純平 先生

腰痛・歩行障害を抱えながら生活している高齢者はたくさんいます。痛みがなく、元気に過ごせるように、それぞれのニーズに応じた治療を考えることが大切です。

骨折した際の治療法として、低侵襲で除痛が期待できる経皮的椎体形成術について、症例を交えてご紹介いただきました。保存治療と手術治療を経済面から比較する資料も提示して頂き、新たな知識を得る貴重な機会となりました。

「悩ましい腰痛を抱えている方には、一度飯田先生の外来受診を」との話もありました。

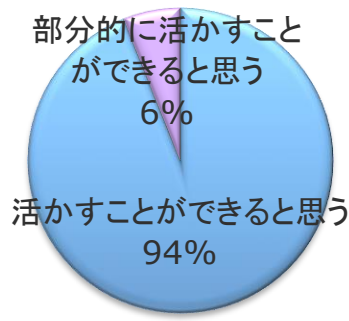
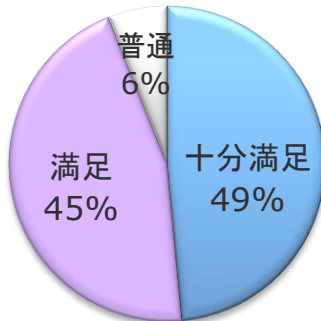
多忙な飯田先生のもとへ、より患者が増えてしまうかもしれませんね。

興味深い講演をありがとうございました。

### アンケート結果

回収率:84.6%(アンケート配布:39名、回収:33名)

1. なんケアの会に参加して、いかがでしたか？
2. 今後、地域での活動に活かすことができそうですか？



### 会場の様子



興味深い内容のため、質疑応答が活発に行われました

飯田先生



### 皆様からのご意見・ご感想

腰痛で困っている利用者様に情報提供できる、とても参考になる研修でした。

(介護支援事業所関係者)

脊椎疾患について、とてもわかりやすいお話でした。また先生から話を聞きたいです。

(地域包括支援センター)

腰痛を訴える利用者様が多く、保存治療をしている方がほとんどです。手術治療で痛みの軽減ができるのであれば、受診の提案をしたいと思います。

(介護支援事業所関係者)

### 次回開催のお知らせ

開催日時：令和6年8月2日(金) 18:00~19:15  
会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」